



年々レベルも向上している市展



坂爪 精一郎さん

さる十月二十八日、市民会館で「新津市美術協会」の設立総会が行われました。当日は六十人ほどの方が集まりましたが、いまのところ会員は百四十人ほどということです。

設立発起人の一人であり、このたび協会の会長におきられました坂爪精一郎さん（秋葉二）

文化の向上めざして 腕の向上を 和を第一に

に、設立の趣旨や今後の活動のことなどについてうかがいました。

美術協会を作ろうという話は前からあつたんですよ。市の方でも「市展」を始めたり、また「文芸祭」も始めるといふように、いろいろ市民に働きかけてきたわけですが、それに応える市民の動きが、今まで表面化しなかつたわけですね。でも、いつまでも市にオブレしていたのでは発展

新津市美術協会が発足

ものぞめないので呼びかけたわけです。文化活動というのは、市民と行政が一致協力して盛りあげていくものですか

ら不。

協会では「和」を第一に、親睦をはかっていきたいと思つています。「和」がなければ、お互いに批評しあうこと

ミニピッシュホン

- ピッシュホンに新しい仲間がふえました。
- 小型で軽量です。●洗練されたスタイルです。●手の中で操作できます。

市展に434点 「文芸にいつ」3号も発表

十日から十二日までの三日間市民会館で開かれました。応募者は昨年よりちょっと減りましたが、それでも三百六十四点の作品が、大半一杯に展示されました。

また「文芸祭」も今年で三回目を迎えましたが、十日の市展のテーマに合わせて、「文芸にいつ第三号」が発表されました。こちらの方は

昨年よりすこし応募者が増えて、三百十人の作品が掲載されています。一冊四百円で、市内の各書店にもありますのでお求めください。

今年も「文芸祭記念講演」が行われます。さそいあつてぜひお出かけください。入場料は無料です。

♡とき：十一月二十三日（祝日）の午後一時三十分から
♡ところ：視聴覚ホール（図書館一階）

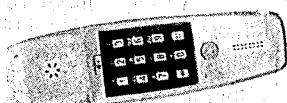
♡講師：斎藤文一氏（新潟大学教授）
♡講演のテーマ：「宮沢賢治と天然」



図書館で「川柳展」

当市は川柳の盛んなところとして有名ですが、11月10日から12日までの3日間にわたって、図書館で「川柳展」が開かれました。これは、当市に本拠地をもつ柳都川柳社の30周年記念行事の一環として行われたもので、会場には、故人の著名な川柳家をはじめ、現役作家の半折、色紙、短冊なども展示されました。

お用命は市内



電話のむこうはどんな顔



新津電報電話局（お申込は4-1000へ）